

間に合わせの時代は終わりました。  
テント(ビニール  
ナイロン等)にはズバリ!!これです。

テント、シート用(レタリング  
イラスト)専用塗料  
テントカラー®

鮮やか  
15色

- ★密着抜群
- ★折曲げ自在
- ★粘着なし

塗装された塗膜は柔軟性に富み、寒冷時(氷点下10℃)に折りたたんでも割れません。また、高温時(50℃)に重ね合わせても粘着しません。今朝塗ったテントは、夕方お仕事の終りには折りたたんで収納できます。(常温23℃)

かさばらず、場所をとらず、作業場が今までよりずっと広く使えるのもテントカラーなればこそその大きなメリットです。



SINCE 1932.

大同塗料株式会社

ISO 9001 (滋賀工場)



TENT COLOR

テントカラー®

Technical Service Data Sheet



REGISTERED NO.1697448

テントカラーはテント、シート専用に開発された画期的な製品であります。従来はテント、シートの文字書き、イラスト等に真に適した塗料がない為、主として塩化ビニル系の塗料が間に合わせとして使用されておりましたが、密着が悪い、粘着が残る、折り重ねが出来ない、トマリ(隠ぺい力)が悪い等、不満足な点が多々ありました。テントカラーはこれらの諸問題を一挙に解決いたしました。プロに安心してご使用願えるプロフェッショナルな塗料です。

### ■特長

1. 密着がよく、折曲げは自由自在です。
2. 塗装する事により、シートが固くなるという不具合を生じる事はほとんどありません。
3. 折りたたんだり、重ね合わせた場合でも、粘着は全くありません。(下記の比較データをご参照下さい。)
4. 乾燥時間は適度に速く、2時間以内に2度塗りが出来ます。筆のはこび、はけのサバキもスムーズで広いスペースでもらくに塗れます。(塗装仕様をご参照下さい。)
5. 光沢があり、粘着の残らない塗膜は、ゴミ、ホコリの付着によって汚される心配がありません。
6. 着色顔料が多量に配合されているので、トマリ(隠ぺい力)がよく、色ムラのない美しい仕上がりととなります。
7. アクリル板、塩ビ板にもよく密着しますので、プラスチック看板にも使用できます。

### ■用途

ナイロン、テトロン、ピニロン、ビニール系テント、シート及びアクリル、塩ビ系成型品。  
(注) ポリエチレン、ポリプロピレンのシート、成型品、布地には密着しません。

### ■色 (テントカラーの色見本帳をご参照下さい。)

白、黒、赤、クロームエロー、シアニンブルー、ローズ、レモンエロー、緑、万博メインカラー、群青、スカイブルー、パーミリオン、若草、シルバー。

### ■容量

500ml・3L・16L (シルバーは300ml)

### ■使用法及び使用上の注意

1. 使用前によく攪拌して下さい。
2. うすめる時は、良質のラッカーシンナー又は塩ビ用シンナーを20~30%(質量比)ほど混入して下さい。
3. テント、シート類及び成型品には、密着不良の原因となる離型剤が表面に残っている場合がありますので、あらかじめ目立たぬ部分でテスト塗りをして下さい。
4. 一部の加工シートで、粘着が残るものがありますので、テスト塗りをしてからご使用下さい。粘着が残る場合は、「テントカラー ノンタック」をご使用下さい。
5. 一部の加工シートで、テントカラーを塗装する事により、シートが固くなるものがありますので、テスト塗りをしてからご使用下さい。

### ■塗装仕様

工 程	品 名	塗 回 数	塗装間隔(23℃)	希釈剤及び希釈率(質量%)	標準塗付量L/m <sup>2</sup>
素地調整	ゴミ、ホコリ、その他の付着物を除去し、シンナー等で脱脂する。				
上 塗	テントカラー	1~2 (はけ)	2時間	ラッカーシンナー 又は塩ビ用シンナー 20~30%	0.1
文字・イラスト	テントカラー	1~2 (はけ)	2時間	ラッカーシンナー 又は塩ビ用シンナー 20~30%	0.1

(注) 重ね塗りの場合、ブリードし易いので、はけ返しを少なく、すばやく仕上げて下さい。

### ■テントカラーの各種テント地に対する適合性

テントの種類	低温(-10℃)				室温(23℃)						高温(50℃)			
	テントカラー		塩化ビニル塗料		テントカラー			塩化ビニル塗料			テントカラー		塩化ビニル塗料	
	屈曲性	付着性	屈曲性	付着性	屈曲性	付着性	粘着性	屈曲性	付着性	粘着性	付着性	粘着性	付着性	粘着性
クラレパロニイ(ポリエステル)	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×
クラレクラスター(ナイロン)	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×
クラレクラフテルE3(ポリエステル)	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×
ユニチカターポリン(ナイロン)	○	○	×	×	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×
ダイワボウファイナル(テトロン)	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×
トーレーターポリン防災(ナイロン)	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	×	×
ピニロン 防災	○	○	×	○	○	○	○	×	○	×	○	○	○	×

試験方法：各々のテント地に塗料をはけ塗りし、23℃で24時間乾燥したものを各々の温度環境に24時間放置し試験しました。

1. 屈曲性：塗面を外にして二つ折りにし、指で強く押さえて折目の塗膜が割れるか否かで判定しました。
2. 付着性：ナイフで素地を切らないようにクロスカッターを入れ、粘着テープでハガレを見ました。
3. 粘着性：塗面どうしを重ねて1kg/16cm<sup>2</sup>の加重をかけ、塗膜が粘着し合うかどうかで判定しました。



SINCE 1932.

大同塗料株式会社

ISO 9001 (滋賀工場)



本 社 〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号 TEL.06 (6308) 6281 FAX.06 (6308) 3512  
ホームページアドレス <https://www.daido-toryo.co.jp>

製品の規格及び仕様は改良等のため  
予告なく変更する場合があります。

50-1062  
'00.01.6版 1,000N